

てとてをつないで

朝霞市立朝霞第七小学校
道徳部
令和元年 7月19日(金)

1学期を終えて

本日で1学期が終了しました。明日から夏休みになり、家族で旅行へ行ったり、帰省したりすることもあるかと思えます。本校は昨年度に引き続き、今年度も道徳教育の重点目標に「礼を大切にする心」をあげています。夏休み中も気持ちの良い挨拶や、言葉遣い、動作などを心がけてみてください。例えば、帰省した時に、普段は会わない親戚の人たちに挨拶をすると、挨拶をした側も、挨拶をされた側も良い気分になります。夏休み中も「礼を大切にする心」を育むために、自分のできることに挑戦してみると良いのではないのでしょうか。

礼儀についての校内掲示



七小では、進んで挨拶ができる児童を育てるために、児童の目に入る廊下の掲示を工夫しています。

どのような挨拶があるのか、挨拶をする とどんな良いことがあるのか、授業以外でも学ぶ機会をつくっています。

児童のみなさんは、七小のどこに道徳の掲示があるのか、もう一度探してみるのもいいですね。

低学年の授業実践

4月には、道徳の授業ではどのようなことを学習するのかを知るために、道徳びらきを行います。特に、1年生にとっては初めての道徳の授業ですので、この時間がとても大切になります。



1年3組 道徳びらきの授業風景

道徳の時間では、「自分自身に関すること」「人との関わりに関すること」「集団や社会との関わりに関すること」「生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること」について学習することを伝えました。

その中でも、道徳びらきでは、「規則、きまり」の学習として、七小の約束について学びました。

学校生活を送るにあたって、どのようなきまりがあるのか、みんな興味津々でした。

児童のみなさんは、七小の約束をもう一度確認して、楽しい学校生活を送れるようにしましょう。